

# 令和5年度 横浜版脱炭素化モデル事業の提案を募集します！ ～脱炭素化とまちづくりを一体的に推進するため、補助対象を拡充～

令和4年度に続き横浜版脱炭素化モデル事業の提案を募集します。令和5年度は補助金の使用用途を施設整備費用に加え、「脱炭素に資する普及啓発等」に要する費用まで拡充します。  
選定した事業には、年間最大500万円補助します。

## ■公募概要（募集要項一部抜粋）

地域住民・企業等が一体となった組織（構成事業者）において、基本条件を満たす提案とします。

★拡充点：補助対象に脱炭素に資する普及啓発等に要する経費を追加。

### 【基本条件】

郊外部エリアを中心に、再生可能エネルギーの地産地消（提案エリア内で発電及び消費）と、地域課題の解決や賑わいづくり、再エネ設備等を活用した脱炭素普及啓発を同時に実施するまちづくりの提案をすること。

### 【対象エリア】

横浜市内

## ■スケジュール

公募開始から取組の実施までのスケジュールは、次のとおり予定しています。なお、ヒアリングの日時及び実施場所等の詳細については、提案者宛てに別途通知します。

日程	内容
令和5年 6月 8日（木）	公募開始
6月 22日（木）	質問書提出期限
6月 29日（木）	質問書に対する回答
8月 31日（木）	提案書提出期限
9月	ヒアリング、審査・選定
9月～10月	詳細協議
10月	基本協定・協議書等の締結

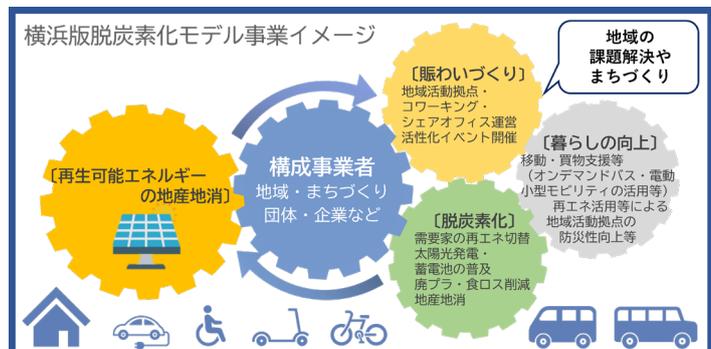
## ■応募手続き等

基本条件の詳細、事業に関する質問、提案の受付等については下記 URL からご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/model.html>

横浜版脱炭素化モデル事業とは・・・

横浜市では、脱炭素化を新たな成長戦略に位置付け、市内経済の循環及び持続可能な発展を全庁一丸となって推進し、2030年のSDGs達成、2050年の脱炭素化社会の実現に向けた取組を加速しています。そこで、「脱炭素化」と「地域課題の解決・賑わいづくり」を一体的に推進するモデル事業の提案を募集し、連携して取り組んでいます。選定事業には、年間最大500万円を補助します。



SDGs未来都市・横浜

横浜市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## お問合せ先

温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長 田村 康治 TEL 045-671-3901